

怪しい要塞がそびえる

毛猛 土崩山～こったが山

棚橋

【日時】 2013年2月9日(土)～11日(月)

【メンバー】L佐貫、大野、棚橋

当初は共通の宿題となっている下田の「白根～栗」を計画していたが、ちょっと厳しい天候になりそうなので、毛猛の山へと転進とした。

2月9日 雪

大分手前で仮眠したので早めに仮眠地を出発したが、大白川駅に着いたのは8時半を過ぎてしまった。除雪作業をしている人に駐車場所について相談し、国道除雪終了点に移動する。偵察などしていると只見線の路線をラッセル車のような車両が走り去った。珍しい。

除雪されていない国道を歩き始めると、渡るべき橋が見えたので、先ずはそこを目指し膝上ラッセル。それから線路を横断しなければならないので、踏切に近づいたが背丈ほどの段差となっている。そこを慎重に通過して橋を渡る。林道ラッセルも大変なので、適当なところから取り付いてみたが結構急だ。しかも潜る。



踏切を横断中

しばらく登って行くと先は急傾斜の上、雪庇状になっていて何ともいやらしい。そこはシュルンドを避けながら、左側より回避した。その後も地形図では読みきれない小ギャップが何度か現れ、三角点のあるCo569mまで随分と時間が掛かった。

細い尾根をたどってようやくCo652mの小ピークを踏むと早くも13時。それから更に1時間ほどラッセルを続けていくと次の小ピーク越えた鞍部に、風も避けられそうななだらかな斜面が広がっていたので、ここで幕とする。

2月10日 雪

全装を背負って行くことに決める。昨日の状態を思うと、一体どこまで行けるのだろうか。スノーシューではやや不安な地形だが、かといってアイゼンでは酷く潜るだろうし。今朝までに30cmは降ったと思われるので、足廻りはやはりスノーシューにした。次

の小ピークを越えて更に少し進むと尾根が広がり、送電線が尾根を横切っている。また風除けのような人工物もあるが何のためのものだろうか。

Co674mへの登りは急なうえ、上部が雪庇となっている。しかも尾根が又もや狭まってきた。ここは大野君が空身で雪庇を崩して突破する。ここを過ぎると尾根は狭いが木々が目立つようになってきたので、適当な所でアイゼンに履き替える。するとようやく違和感が取り払われたように感じられた。

土崩山を巻き気味に越えてしばらく進むと遠目に建物らしきものが見える。近づいてみると大小様々なコンクリートブロック造の廃屋で、鉄骨で屋根が架けえられていた名残もある。何とも怪しい要塞である。鉱山事務所跡、あるいは黒又川第二ダム建設に関係したのであろうか。

その先の「こったが山」は、こちら側が岩壁になっているので雪の急斜面を回り込んで達した。後ろを伺うとザックを背負っているのは私だけだった。時間的にも足沢山は無さそうなので尤もである。こったが山からは黒又川第二ダムが間近に見えた。ここで写真を撮り、引き返すことにする。

早めに行動を打ち切りたかったが風雪も強くなってきたので、悪天候でも安心な昨日の幕場まで頑張った。



雪庇を突破



怪しい要塞

2月11日 雪

昨夜からの降雪は一段と多かったので、今日もスノーシューでスタート。慎重に進んでいても酷く踏み抜いたりするので、相変わらず疲れる。

一昨日、時間がかかった嫌らしい斜面を避けるためにCo569mからCo522mに延びる尾根から下りようかというリーダーの提案に同意し進んでみたが、地形図で見ると違って尾根が細く、また雪の状態も良くないので一昨日登ったルートに戻ることにする。積雪が増えたことが幸いしてか、ルートの弱点をうまく突くことができ、わりにすんなりと下りることができた。



橋を渡り、相変わらず雪の壁となっている踏切を横断し、除雪の行われていない国道へと上がると只見線がゆっくりやって来るのが見えた。横断中に出合わなくて良かった。駐車地点には雪でこんもりとした愛車が待っていた。

足沢山にはたどり着かなかったが、こったが山まで行けてとりあえず良かった。しかも三日掛りとは。毛猛の山はいろいろ難しい。しかし魅力的な山々がここにはまだある。

【行程】

- 2/9 国道除雪終了点(9:20)～中宿橋(9:37)～Co569m(11:48)～Co652.7m(13:08)～Co620m付近C1(14:15)
- 2/10 C1(6:25)～Co674m(7:28)～土崩山(8:50)～Co732m(9:36)～建物跡(11:06)～こったが山(11:30/40)～建物跡(11:57/12:00)～Co732m(13:15)～土崩山(14:10)～Co620m付近C2(15:57)
- 2/11 C2(6:17)～Co652.7m(7:28)～Co569m(8:43)～中宿橋(9:41)～除雪終了点(10:07)

【地図】 穴沢、毛猛山、須原

